

大丸有協議会発足30周年を迎えて



大丸有地区の魅力を伝える広報誌「ON!」を手にお取りいただきありがとうございます。
当地区は東京駅と皇居の間に位置し、120haに約28万人もの就業者が働く日本のビジネスの中心地です。高度経済成長期は業務特化と呼ばれたこの街を、賑わいと活力溢れる国際ビジネスセンターとしていくため、1988年の当協議会の発足以来、会員が丸一となって、まちづくりに取り組んでいます。近年では、道路空間を活用した様々なイベントを開催するなど、この街で働く方もこの街を訪れる方も、皆が楽しめるエリアマネジメントを実践してきました。それは、「価値創造は人と人とのコミュニケーションから生まれる」から。東京2020オリンピック・パラリンピックとその先を見据えて街の魅力を継続的に高めることで、これからも皆様から支持され、世界から注目されるまちづくりに取り組んでいきます。

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

理事長 合場 直人

WEB ON!では東京マラソン2018参加者へのインタビューを掲載!

大丸有協議会

検索

<http://www.otemachi-marunouchi-yurakucho.jp>



編集 後記

1988年に当協議会の前身組織が発足してから今年で30年。ON!でご紹介の通り、まちの風景も30年前と今とはかなり変わりました。変わらず日本を支えるビジネスセンターでありながら、常に新しい発見がある街「大丸有」。この冊子を手にとったのをきっかけに、時の流れに思いを馳せながら、是非今一度この街をのんびりと歩いてみてください。



大丸有協議会事務局/吉岡



発行：一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

〒100-8133 東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビル

TEL.03-3287-6181 FAX.03-3211-4367

<http://www.otemachi-marunouchi-yurakucho.jp>

*本誌に関するご意見、ご感想等ございましたら右記までお寄せください。 machizukuri@otemachi-marunouchi-yurakucho.jp

「大丸有（だいまるゆう）」とは、大手町の「大」丸の内の「丸」有楽町の「有」からとった造語です。

ON!

old but New
伝を残しながら、変わり続ける街大丸有
大手町・丸の内・有楽町の
まちづくりを発信する情報誌

2018 SPRING 040



大丸有協議会発足30周年
進化・深化し続けてきた
街並みを振り返る

now

about
30years
ago



本年は大丸有まちづくり30周年。

1年を通して当地区の魅力を発信するさまざまな取り組みを実施致します。



大丸有協議会発足30周年 進化・深化し続けてきた街並みを振り返る

当協議会は2018年7月に発足して30周年を迎えます。

今回のON!では発足当時と現在の街並みや建築の写真を対比して、

街の景観の変化を振り返り、大丸有の変貌・進化・発展の歴史を辿ります。

また、本年はまちづくり30周年を記念したさまざまなイベントを企画しています。

今号ではその概要をご紹介しますので、是非参加して大丸有の魅力を体感してください！



now



about
30years
ago

東京駅 ①



国鉄時代は「ビジネスオンリーのまち」でしたが
今では「さまざまな顔を持つまち」になりました

第25代 東京駅長 小池 邦彦

私は国鉄時代から丸の内に勤めていますが、当時は土日はほとんど人がいないような、「ビジネスの顔」しか持たないまちでした。それが最近では観光目的でも楽しめる、イベント、ショッピング、グルメといった「さまざまな顔」を持ったまちになりましたね。

東京駅も2007年の駅舎の復原工事から始まり、その後、丸の内中央広場の整備が昨年終了しました。この間、ご利用者や近隣の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしましたが、10年間をかけ日本を代表する東京駅としてふさわしい街並みが完成したと自負しています。先日約10年ぶりに復活した東京駅から行幸通りを進む「信任状捧呈式」の馬車列は、まさに東京駅でしか見られない光景で、感慨深いものがありました。これからも地域の方々とコラボレートして、まちの魅力をさらに高めていきたいと考えています。

今後は2020年に向け、インバウンドや初めて東京駅を利用するお客さまのため、案内スタッフを増加し、案内掲示をより分かりやすい表記に変更するなど、おもてなしの心を持って迎えたいと考えています。もちろん、私たちの根幹は「安全・安心」。お客様の利便性にも考慮して、万全なセキュリティシステムの構築に取り組んでまいります。

Tokyo Station

丸の内

Marunouchi

丸の内仲通り ②

ビジネス街から賑わいと憩いの空間へ変貌を遂げた、丸の内を南北に貫くメインストリート

かつての丸の内仲通り界隈はビジネスの街で、特に午後3時以降は、ビルの1階に入居していた金融機関の店舗がシャッターを下ろしているような状況でした。この風景が、2002年の新しい丸ビルの開業に前後して劇的に変わり、今ではアーバンテラスでイス・テーブル・キッチンカーが設置されたり、年間を通してさまざまなイベントが開催されたりと、賑わいと憩いの空間に変貌を遂げました。



now

about
30years
ago



now

about
30years
ago



丸ビル ③

ビジネスに特化した街から多様性のある街へ、転換の契機となったシンボリックな存在

1923年に「丸ノ内ビルディング」として竣工し、戦前期最大のビルとして「東洋一のビル」と謳われました。オフィスビルの低層階を一般客に開放し、ショッピングフロアを展開する形態も、丸ビルが日本で先駆的に導入したものです。その後2002年に竣工した丸ビルは、丸の内がビジネスに特化した街から多様性のある街へと転換を図る大きなシンボリックな存在となりました。

JPタワー ④

創建当時の歴史的景観を継承した複合ビル

東京駅丸の内駅前広場に面した東京中央郵便局の局舎として1931年に竣工し、1933年の開局以来、長きにわたり人々に親しまれてきました。再開発により、2012年にJPタワーが竣工しましたが、昭和初期モダニズムを代表する建築とも称された東京中央郵便局舎の一部は低層部に保存され、創建当時の姿を残して歴史的景観が承継されています。現在、その低層部は商業施設「KITTE」として、日本各地の魅力を発信しています。



now

about
30years
ago



郵政博物館提供

大手町タワー ⑤

ビジネスの中心地大手町に 「本物の森」を生んだプロジェクト

みずほ銀行大手町本部ビルと大手町フィナンシャルセンター跡地の再開発で誕生した大手町タワーでは、「都市を再生しながら自然を再生する」の開発コンセプトのもと、敷地全体の約3分の1に相当する約3,600㎡の緑地「大手町の森」を創出し、地域生態系の向上に貢献しています。タワー上部にはラグジュアリーホテル「アマン東京」、地下には働く女性のための商業施設「OOTEMORI(オーテモリ)」があり、大手町に新たな価値を提供しています。



now

about
30years
ago



now

about
30years
ago



東京サンケイビル ⑥

大手町のランドマークとして、 朱色のオブジェが印象的な複合ビルへ

旧東京サンケイビルは、本館、新館、別館の3棟に分かれていましたが、1991年のサンケイビル創立40周年を契機に建替えの構想が立案されました。2002年にオフィス、商業施設、カンファレンスを備えた複合ビルとしてグランドオープン。朱色の現代アート「イリアッド・ジャパン」の足もとにある「フラット&ガーデン」では季節ごとに様々なイベントが開催され、オフィスワーカーがリフレッシュする姿が見られます。

読売新聞ビル ⑦

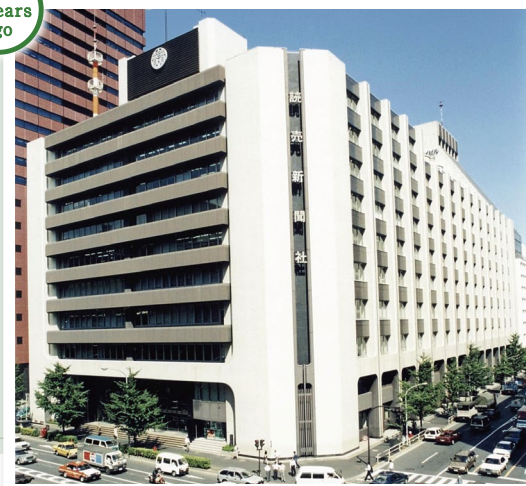
大手町エリアで最も高いビルは、 箱根駅伝の発着点としても有名

読売新聞社の旧社屋は1971年に竣工し、関東大震災の2倍近い規模の地震にも耐えられる強靱なビルで、地下には輪転機が備えられていましたが、建替えに伴い2011年に解体されました。新社屋は、2013年11月に竣工し、高さ200mで大手町エリアでは最も高い建造物となっています。箱根駅伝の発着点になっていることから、ブロンズ像「絆」などのモニュメントが設置され、記念撮影のスポットにもなっています。



now

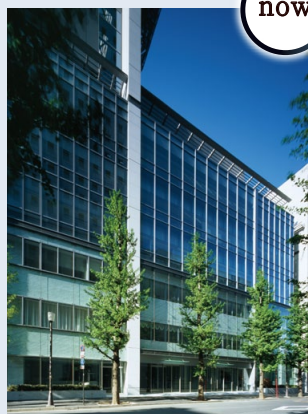
about
30years
ago



東京国際フォーラム ⑧

都庁から、世界への文化情報発信拠点機能を持つ
東京のランドマークへ

都庁の新宿移転に伴い構想された東京国際フォーラムは、新しい東京の顔にふさわしい文化情報発信機能や国際会議も可能なホールを併せ持つ総合文化施設として1997年に誕生しました。全長207mのシンボリックなガラス棟を中心に、現在も東京のランドマークとして多くの人の注目を集めています。「多様性の舟」をテーマに収集した草間彌生やイサム・ノグチを含む100以上のアートワークが中庭をはじめ館内に展示されています。



now

about
30years
ago

ニッポン放送 ⑨

開局50周年に竣工したビルの地下には
ジョン・レノンをモチーフにしたスタジオ

旧糖業会館は1939年に竣工し、1954年の開局と同時にニッポン放送が入居しました。30年前のビルには、チケットセンターや写真屋があり、ビル前のウィンドウに飾られたポスターに見入る通行人やリスナーで常に人だかりがありました。現在のビルは、ニッポン放送開局50周年の2004年に、糖業会館とニッポン放送の共同ビルとして竣工。地下2階にはジョン・レノンの「イマジン」をモチーフにした「イマジン・スタジオ」があります。



now

about
30years
ago

ザ・ペニンシュラ東京 ⑩

国内外の著名人が利用した高級ホテルは、
再び東京を代表とするホテルとして復活

かつてこの場所には日活国際会館があり、上層階には石原裕次郎と北原三枝の結婚披露宴が行われたマリリン・モンローが利用した高級ホテル「日活国際ホテル」が営業していました。1969年にホテルが閉館し、ビル名称も「日比谷パークビルディング」に改称され、2003年まで使用されましたが、その後2007年に建て替えられ、ザ・ペニンシュラ東京が開業。2016年より3年連続で「フォーブズ・トラベルガイド」の“ホテル部門”において、最高ランク5つ星評価を得るなど、東京を代表するホテルの1つとなっています。

now

about
30years
ago

東京都提供



総勢200名の大丸有就業者がサンタに変身 来街者の皆様をお出迎え!「丸の内クリスマスパレード2017」



街の顔として来街者をおもてなしする「丸の内アンバサダー」を代表して、総勢200名のエリアワーカーが丸の内仲通りに集合。サンタクロースに扮して、来街者の皆様にチョコレートを配ったり一緒に記念撮影をしたりしながら、イルミネーションの輝く大丸有地区を練り歩きました。丸の内仲通りのイベントエリアでは、クリスマスソングに合わせてサンタクロースたちによるフラッシュモブダンスが行われ、大いに盛り上がりました。

※2017年12月22日開催

普段は入れない場所や、知られざるおすすめスポットをご紹介します! 「Open City Marunouchi」で大丸有をもっと知ろう

大丸有地区には、普段公開されていないおもしろスポットや、知る人ぞ知る文化施設などがたくさん存在しています。当協議会ではこの30周年事業をきっかけに、皆様にもっと大丸有の魅力を知ってもらべく、マル秘スポットの一般公開や施設のガイドツアーなどを行う「Open City Marunouchi」を開催いたしますので、是非日頃働かされている就業者の方も、デートや買い物でこの街に訪れる方も、このまちの新たな魅力を探しに参加してみてください!

◎開催予定日:5月18日(金)・19日(土)

◎イベントURL:<http://opencitymarunouchi.jp>



大丸有協議会発足
30周年を記念して、

イベントが盛りだくさん!

※イベントの詳細は追って大丸有協議会のホームページでお伝えします。

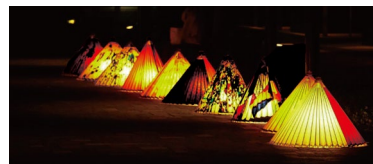
下記3つのプロジェクトは、丸の内朝大学で2017年夏学期に開講した「まちづくりプロデューサークラス」に向けた調整を行っています。企画が完成した後、開催資金をクラウドファンディングで集め、資金が集まったこれらのイベントを支援していきます。※クラウドファンディングは、インターネット上でプロジェクトに共感した人からの出資を募る方法です。

の受講生が企画したものです。大丸有の皆様が楽しめるイベントやものづくりの実現を目指し、現在開催に場合は受講生が主催者となってプロジェクトを実施します。当協議会では、まちづくり30周年の一環で、※現時点での企画案であり、条件次第では実現しない可能性もありますのでご了承ください。

プロジェクト案 1

幻想的な和傘のイルミネーションで大手町に憩いの空間を 7月の新月の夜に大手町で「和ルミネーション」開催!

大丸有地区は、かつては大名屋敷が立ち並ぶ江戸の中心地でした。そんな歴史に思いを馳せながら、大手町仲通りで和傘のイルミネーションを楽しむ。新月でもある7月13日(金)での開催に向けて、心温まる和のライトアップを鋭意企画中です。開催された暁には是非足をお運びください。



◎イベント詳細は「和ルミネーション実行委員会」のFacebookをご参照ください。

<https://www.facebook.com/walumination/>

プロジェクト案 2

大丸有就業者の企画した 大丸有の人のためのビール “まるびあ”製造プロジェクト

「大丸有の皆がひとつになれる」というコンセプトのもと、現在朝大学の受講生が味やラベルを鋭意検討中です。皆様もこのプロジェクトを支援し、完成したら一緒に乾杯しませんか?



プロジェクト案 3

大丸有に新しいお土産を! 「丸の内のはちみつ」を使った “丸の内バウムクーヘン”

丸の内ハニープロジェクトで採れたはちみつを使って、バウムクーヘンの製造を検討中です。プロジェクトが成功したら、丸の内の名物お土産になるかも!?

